



VisionCyte™

POWERED BY
Ghost Cytometry

発見の再定義：
AIを活用した細胞形態学的インサイト

総合的な細胞プロファイリング

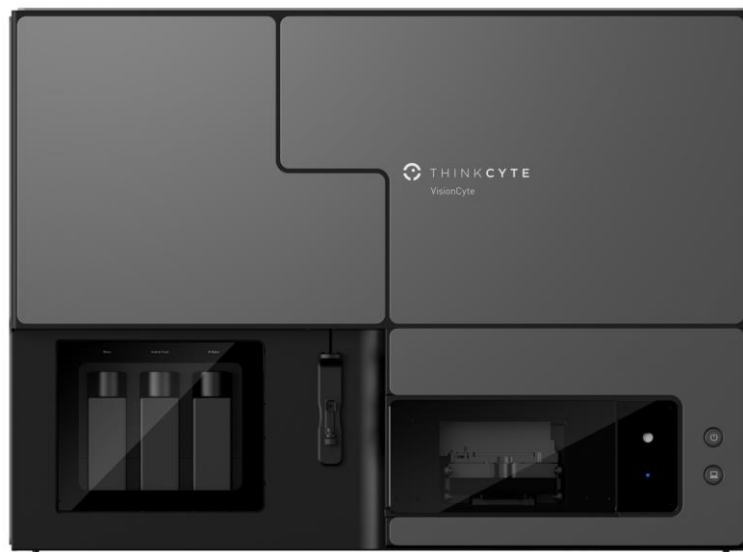
高次元の形態プロファイリングと蛍光の両方を用いた細胞状態の測定

AI駆動のインサイト

柔軟でユーザー主導のAI分析による新しい発見

効率的かつ優れた拡張性

統合型プレートローダーとハイスループットオプション。ラベルフリー細胞分析によるリソースの削減。



応用分野

創薬

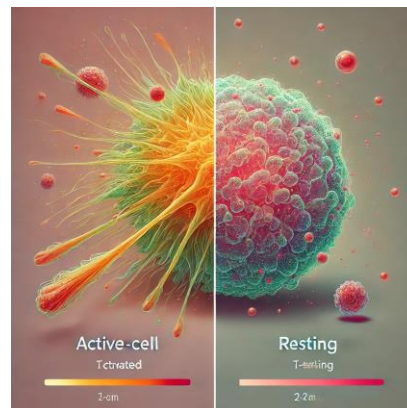
- 多次元パラメーター表現型プロファイリング機能の解放
- TDDとPDDの両方で表現型スクリーニングの範囲を拡大
- 迅速かつ費用対効果の高い薬剤スクリーニングの実現
- 新規薬物標的および作用機序の探索

細胞プロファイリング

- 蛍光と形態プロファイリングを統合
- ラベルフリーの細胞状態評価
- 特異な表現型を持つ新規疾患細胞の判別
- バイオマーカー探索プログラムの実現

形態的細胞プロファイリングと AI: VisionCyte のイノベーション

細胞の状態や表現型は、その形態に反映されます。例えば、がんや老化の特徴である老化細胞は、構造や細胞質、細胞内成分に明確な形態変化を示します。従来の蛍光マーカーを用いて細胞の状態を分析することは、細胞の表現型を理解するためのパズルの一片ですが、より大きな全体像を見逃す可能性があります。



細胞形態情報を追加することで、従来の細胞状態評価を補完する知見が得られ、細胞表現型のより総合的な評価が可能になります。**VisionCyte**は、AIの能力を活用することで、人間の目では見つけられないパターンの発見をサポートします。

VisionCyteは、研究者が細胞からより多くの情報を引き出すことを可能にします。創薬および細胞プロファイリングプログラムに新たな次元をもたらすために特別に設計された**VisionCyte**は、データ豊富な形態プロファイリングの強みとAIが提供するインサイトをライフサイエンス研究に取り入れ、創薬における新たな可能性を開拓します。

発見の再定義: AI による形態学的インサイト

探索を強化

AIによる細胞分析

- 新たな細胞情報のための教師あり・教師なし機械学習アルゴリズム
- 化合物スクリーニング、リード化合物同定、疾患プロファイリング、バイオマーカー探索のための探索プラットフォーム

効率的なスクリーニング

- 96ウェルプレートに対応した統合スクリーニング機能
- 高速スクリーニングを可能にするハイスループットモード
- サンプル間のロード時間の短縮
- ラベルフリーの細胞解析による試薬のコストの削減

新たな知見を引き出すパラメーターの最大化

- 多パラメーターの単一細胞形態プロファイルと標準的な蛍光データを組み合わせた新しいデータを生成
- 柔軟なスクリーニングを可能にする複合解析および個別解析

近日公開



OPTICS

Laser excitation 405 nm, 488 nm, 637 nm

Detectors 13 total:
-FSC & BSC
-6 fluorescence channels (Violet/Blue /Green/Yellow/Red/Infrared)
-5 High resolution morphology (Ghost Motion Image (GMI))

お問い合わせ

contact@thinkcyte.com

7-3-1 Hongo, Bunkyo, Tokyo, Japan

1100 Island Drive Redwood City, CA 94065 USA

THINKCYTE.COM